

居宅介護住宅改修費及び 介護予防住宅改修費の支給

理由書等の書き方について



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

自立とは

自分で何かができるようになること



介護者自身の介護負担を減らすことのみが目的



今まで介助していた行為が見守りに変わる
⇒本人ができることが増えて介護負担が減る



地域の暮らしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

小規模とは



床面積が増えるなど資産形成となるもの



手すりの取付けや敷居の撤去のような床段差の解消など

考え方

持ち家では工事できるが、賃貸住宅では工事不可といった高齢者の住宅事情によって差ができてはいけない。



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

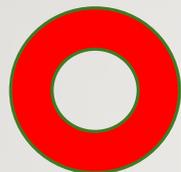
理由書の作成者

担当ケアマネージャーがいる場合	左記以外の場合
担当ケアマネージャーが理由書を作成	住所地の包括支援センター職員が理由書を作成
居宅介護支援の一環 居宅介護支援費 介護予防支援費	総合相談業務の一環

※住環境コーディネーターが作成したものは不可

間違えやすい住宅改修種別

ドアノブをレバーハンドルに変える



④引き戸等への扉の取替え



⑥その他改修に付帯して必要となる住宅改修



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

理由書1枚目のポイント①

<総合的状況>

利用者の身体状況	<ul style="list-style-type: none">・移動方法は何か (伝い歩き・這って移動など)・退院退所することが前提なので、退院退所時期が記載されているか
介護状況	<ul style="list-style-type: none">・同居している家族はいるか・どのような行為をどう介護しているか



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

理由書1枚目のポイント②

改修後のアセスメント
のため**目的や目標を**
はっきりさせる

<総合的状況>

住宅改修により利用者等は
日常生活をどう変えたいか

何をするためにどのような改修が必要か



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

理由書2枚目のポイント①

活動	①改善をしようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況（・・・なので・・・で困っている）を記入してください	③改修目的を記入した上で
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入り（扉の開閉を含む） <input type="checkbox"/> 便器からの立ち上がり（移乗を含む） <input type="checkbox"/> 衣服の脱着	<p style="color: red; font-weight: bold;">具体的な障害は何か</p>	<div style="border: 2px solid green; border-radius: 50%; padding: 20px; background-color: #c8e6c9;"> <ul style="list-style-type: none"> ・△△cmの段差がある ・つかまる場所がない <p style="text-align: center;">など具体的に記載する</p> </div>



理由書2枚目のポイント②



家屋の物理的な状況だけでは対象外

(例)浴室が狭い為、開き戸から引き戸への変更をする

⇒困難な状況の原因が本人ではなく浴室の構造によるため

浴室が狭ければ誰でも
(健康の人でも)住改可
能になってしまう



困難な状況の原因が本人の身体的要因である必要がある
(要介護認定が出た理由)



地域のくらしを支えあう介護保険

知多北部広域連合

理由書2枚目のポイント③

 修繕は不可

物理的・科学的に摩耗損壊した手すり等を古い、壊れたといった理由で取りかえることは不可

本人の身体状況を踏まえた必要性

既存の手すりがある場合は、新たに設置する理由を記載する

